

平成22年度事業仕分けを受けた各事業の検討状況〔概要版〕

(1/2)

(千円)

\*金額については、人件費を含む。

事業番号	事業名	担当部局 (担当所属)	事業仕分け 結果	検討方向	今後の進め方 (今後の方針, 今後の取組予定)	H22当初 予算	H23当初 予算
1	広報たかまつ作成 事業	総務部 広聴広報課	市実施 (要改善)	市実施 (要改善)	読みやすい紙面づくりや、掲載記事の内容充実に向けて、企画・取材に、より多くの時間を充てる必要から、現在、広聴広報課で行っているデザイン・レイアウト業務のうち、重要情報を掲載するフロントページ(2～9ページ)に係る業務について、専門的なノウハウを有する民間事業者へのアウトソーシングを行う。 (非常勤嘱託職員1名減→委託料増)	62,067	61,952 (-115)
2	防犯灯新設等助成 金交付事業	市民政策部 地域政策課	市実施 (要改善)	市実施 (要改善)	既存の防犯灯のLED防犯灯への切り替え等、防犯灯の適切な設置・管理等について、高松市連合自治会連絡協議会および高松市コミュニティ協議会連合会と十分に協議を行いながら、幅広く検討し、改善に努める。 さらに、電気料金抑制のため、一括前払い金制度の創設など電力会社に対して要望する予定である。	123,181	121,230 (-1,951)
3	寝たきり高齢者等 紙おむつ給付事業	健康福祉部 長寿福祉課	不要 (廃止)	市実施 (廃止を含めて 検討)	現在、民生委員等の証明により、おむつが必要な状態であることを判断しているが、より客観的でわかりやすい判断基準として、介護保険の要介護3以上の認定者を給付要件とする方向で、要綱整備、周知方法などの検討を進めている。 また、23年度中に紙おむつ給付事業を含む高齢者在宅介護支援事業全体の抜本的な見直しを行うこととしている。 (23年度に見直しを実施しない場合の総事業費は、159,354千円になるため、見直しによる節減額は、32,477千円となる。)	135,423	126,877 (-8,546)
4	市民病院給食事業	病院部 高松市民病院	市実施 (協働, 民間 活用)	市実施 (協働, 民間 活用)	仕分け結果を踏まえ、給食調理業務については、調理員の処遇や、円滑な移行のための民間委託業者への十分な引継ぎなどに留意し、平成24年度からの民間委託を検討する。	256,159	254,840 (-1,319)
5	自転車等駐車場整 備促進事業	都市整備部 交通安全対策室	不要 (廃止)	市実施 (要改善)	円滑な通行の確保や美観の保全の観点から、放置自転車対策は必要な事業であり、駐輪場に対する補助事業の廃止は、商店街振興組合への負担が増し、駐輪場の廃止に繋がる可能性があるため、23年度は、補助率を85%から70%以内に抑えて継続する。 ただし、事業の根拠となっている高松市自転車等駐車対策総合計画を見直す中で、行政、商店街振興組合、事業所等の役割分担などを踏まえ、放置自転車対策に必要な駐輪場の整備手法について検討する。	10,746	7,641 (-3,105)

平成22年度事業仕分けを受けた各事業の検討状況〔概要版〕

(2/2)

(千円)

\*金額については、人件費を含む

事業番号	事業名	担当部局 (担当所属)	事業仕分け 結果	検討方向	今後の進め方 (今後の方針, 今後の取組予定)	H22当初 予算	H23当初 予算
6	高松冬のまつり補助金交付事業	産業経済部 観光振興課	不要 (廃止)	市実施 (要改善)	本事業が青少年の健全育成として有効であること、イルミネーションについては冬の風物詩として、広く市民等に定着していることから、今後も当事業を継続するものとし、内容等については、所管部署の見直しも含め、高松冬のまつり本来の趣旨に立ち返り、より効果的な運営方法を検討する。 (事業費については、冬のまつりを含め、全てのイベント関係とも調整し、全体経費として1割削減することとしている。)	61,952	調整中
7	環境プラザ管理運営事業	環境部 環境保全推進課	不要 (廃止)	不要 (廃止)	24年3月末で「公の施設」としては廃止することを念頭に、外部の有識者で構成する「環境プラザ運営協議会」を始め、環境活動団体等と協議し、今後における、市民、NPO等の環境活動や交流の場など、より良い在り方を検討していく。 23年度においては、人員や事業の見直しを行う中で、各種計画における環境学習の推進に支障のないよう、出前講座などのソフト事業を継続する。 (非常勤嘱託職員2人減)	15,303	9,463 (-5,840)
8	自主防災組織育成事業	消防局 予防課	市実施 (要改善)	市実施 (要改善)	自主防災組織を結成していない自治会等に対して防災意識の高揚を図り、自主防災組織結成に向け、積極的に働きかけるとともに、組織結成後は、地域ぐるみの防災体制を確立し、PDCAサイクルによる継続的な活動を支援して、地域防災力の向上を図る。 また、全ての自治会組織(加入率67%)に対して、積極的に結成推進を行い、平成27年度までに、活動カバー率(100%)を達成する。 (各消防署に届出の受理など事務作業を分散し、事務効率を図ることで人件費を削減した。)	27,135	18,569 (-8,566)
9	鉛製給水管引替工事助成金交付事業	水道局 給水維持課	市実施 (要改善)	市実施 (要改善)	水道水の安全性と信頼性の向上を図るため、引き続き、鉛管に滞留した水の健康に及ぼす影響や長時間水道を使用しなかった場合の適正な使用方法について、お客さまに十分な御理解をいただけるよう、周知・啓発に取り組むとともに、指定工事店と、より一層の連携・強化を図り、助成制度の積極的な促進に努める。 (前年度の実績から大幅な申請件数の増加が見込まれる。)	95,790	135,790 (+40,000)
10	奨学金支給事業	教育部 学校教育課	市実施 (要改善)	市実施 (要改善)	高松市奨学生の選考については、成績を第一義的に適用して、所得金額の低い者から奨学生候補を決定する方法を見直し、23年度からは、所得と成績について客観的で公平な選考基準を設けるなど制度の適切な運用を図る。 (見直しにともない、支給対象者の増加による総事業費の増額が見込まれる。)	19,402	22,502 (+3,100)